

テクノポリス21C (1982)

メディア 映画 アニメ

ジャンル

製作国 日本

色彩 Color

時間 79分

初公開日 1982/08/07

【解説】

タツノコプロが製作した、近未来を舞台にしたSFポリスアクションの劇場アニメ。

西暦2001年の未来都市センチネル・シティ。続発する科学犯罪、凶悪犯罪に対抗するため、警察組織は科学特捜マシーン隊「テクノポリス」を創設した。地方署から呼集された青年刑事・壬生京介とその仲間たちは、特殊能力を備えた犯罪捜査用アンドロイド「テクロイド」を各自のパートナーに事件に立ち向かう。だがそんな彼らの前で早くも発生した大事件。それは新型の自律AI搭載戦車テムジンが某国の手先に強奪され、市街を暴走するというものだった。

クリエイター集団・スタジオぬえが主力となってデザイン参加したSFアニメ。テンポの良い筋運び、ドラマ上のもう一人の主人公といえる戦車テムジンのメカニック描写に特に顕著なSFマインドなど、隠れた秀作といえる一本である。配給は東宝系の早朝公開という形式で行なわれ、監督・脚本（共同脚本の一人）は、実写青春SF映画の名作『狼の紋章』の異才・松森正志が担当。

【クレジット】

総監督 松本正志

演出 大貫信夫

企画 坂野義光

プロデューサー 森岡道夫

原案 鈴木敏充

脚本 松崎健一

星野博之

山本優

松本正志

脚本監修 佐々木守

作画監督 平山則雄

大川こうぎ

撮影 新井隆文

美術 勝又激

編集 井上秀明

東島左枝

小島真二

音楽 久石譲 Joe Hisaishi

声の出演 安原義人

池田勝

滝沢久美子

内海賢二

幸田直子

稻垣悟

滝口順平

大林隆介

大木民夫